

福島第一原子力発電所

サブドレン集水設備 No.4中継タンク内における油分の確認について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 0 年 1 2 月 9 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- 12月7日、3号機および4号機原子炉建屋西側のサブドレンピットから汲み上げた水を収集しているサブドレンNo.4中継タンク内の表層部浮遊物を回収した際、水面上に粘性の高い濁った水があることと油系の異臭がすることを確認したため、昨日（12月8日）、当該タンクの水を採取し分析を行ったところ、油分が検出されました。 ※ 当該タンク油分分析結果：30,000mg/L（12月8日採取）
- 当該タンクに収集するサブドレンピット周辺の土壌に油が存在し、地下水に混入した可能性があるため、油が地下に浸透した場合に該当すると、昨日午後4時56分に判断しました。
- その後、同タンク系統のサブドレンピット（全8ピット）から水を採取し分析したところ、No.40のピットから油分が検出されました。 ※ No.40ピット油分分析結果：24,000mg/L（12月8日採取）
- 現在、同タンク系統の運転を停止しており、同タンク系統の停止前の水を受け入れていた下流側のサブドレン一時貯水タンク（E）分析結果に油分は確認されておりませんが、今後、原因の調査と油分の詳細な分析を実施してまいります。

【時系列】 下線部訂正箇所（訂正前：12月3日、訂正後：12月2日）

11月26日（木）～12月1日（火）

サブドレンNo.4中継タンク（当該タンク）水位計故障警報発生および水位計交換作業を実施

12月2日（水）当該タンク水位低低警報発生、サブドレンNo.4中継系統停止

12月2日（水）水位計点検箇所にて当該タンク内に浮遊物と異臭を確認

12月5日（土）一時貯水タンク（E）油分分析結果 <0.1mg/L【ND】

12月7日（月）当該タンク出口水 油分分析結果 <0.1mg/L【ND】

12月7日（月）タンク点検箇所にて当該タンクの表層部浮遊物を袋回収した際に、水面上に粘性の高い濁った水があることと油系の異臭がすることを確認

12月8日（火）当該タンク液面表層部の水を分析した結果、油分が含まれていることを確認



No.4中継タンク水面画像（12月7日撮影）

<参考> 系統概要図

